

水道事業ローリングシート(個別事業点検表)

目指すべき方向性	強靱	基本政策	3 災害対策の推進	施策	3-1 震災対策の強化	事業	3-1-1 水道施設の耐震化	担当課	上水道建設課		
総事業費 1,959,872千円		事前・中間評価									
計画額	令和元年度(予算額)	令和2年度(予算額)	令和3年度(予算額)	令和4年度(予算額)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
	38,663千円	96,747千円	260,553千円	367,892千円	307,696千円	361,381千円	206,363千円	89,333千円	45,196千円	186,048千円	
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等の支障とならないよう、災害拠点病院への配水ルートを耐震管により0.14km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> <li>・救急告示医療機関への配水ルートを耐震管に更新するため、1.68kmの基本設計を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.34km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.83km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.81km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.47km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.80km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul>					
総事業費 611,363千円		終了時評価									
決算額	32,862千円	96,098千円	273,408千円	208,995千円							
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等の支障とならないよう、災害拠点病院への配水ルートを耐震管により0.15km更新した。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と事前に施工方法、施工体制を確認し、大きな事故等が発生せずに工事が完了した。</li> <li>・重要給水施設である災害拠点病院への配水ルートを耐震管に更新するため、1.68kmの基本設計を策定した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを予定路線0.34kmに対し、約0.40kmを耐震管により整備しました。執行率は延長ベースで約118%です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.84km更新しました。</li> <li>・工事施工にあたり、交通渋滞等がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく工事を進めています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.78km更新しました。</li> <li>・工事施工にあたり、交通渋滞等がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく工事を進めています。</li> </ul>							